



# 新年のごあいさつ

代表理事 理事長  
**鶴長 義二**



**新年あけまして  
おめでとうございます。**

今年はいばらきコープ誕生50周年にあたります。「新鮮な卵や成分無調整の牛乳、安全な食べ物を子どもたちに！」の願いを実現するために、主婦の方々が中心となりこの茨城の地にいばらきコープの前身である「水戸市民生協」が誕生して半世紀となりました。

「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」のビジョンのもと、組合員のふだんのくらしに貢献するとともに、地域社会から信頼される生協づくりをすすめてまいりました。おかげさまで発足当時500人足らずの組合員は、現在約38万人になりました。これも、多くの組合員の皆さまはもちろん、生協をつくり発展

させてきた先輩の方々や、お取引先・関係諸団体、行政の皆さまのおかげだと、あらためて心から感謝申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染拡大が、私たちのくらしに大きな影響を与えました。

いばらきコープでも、宅配や店舗を利用していただいている組合員の皆さまには、商品の欠品・注文個数の制限や様々な活動の自粛など大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

コロナ禍であらためて宅配の良さが見直され、多くの方々から感謝と期待の声が寄せられています。組合員の皆さまのくらしに貢献できるよう、職員の健康管理の徹底、そして強い事業基盤を確立することをすすめてまいります。

店舗でも人と接することなくお買い物ができる「コープのドライブスルー」を昨年10月にコープ水戸店の新サービス事業としてオープンしました。このサービスは、「3密」が不安な方、働く世代や忙しい方、店内での買い回りが困難な方の支援を目的としています。ご利用いただいた方からは「病気で治療のため、コロナが心配なので人混みを避けたく利用しました。またネットで注文ができるので買い物時間が短縮されてありがたいです」とのお言

ひき続き、組合員の声を聴きながら、支持される事業を広げてまいります。



コープ水戸店 ドライブスルー

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、様々な困難を抱える方が増加しております。これまで、収入の減少によりお子さんを抱え生活するのがたいへんなご家族や、不安を抱える大学生への食の支援活動を行っている団体への応援などを行ってまいりました。まだ先の見えぬ状態にあることから、今後も継続した



県内大学生に対する「食の支援」

支援を行ってまいります。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うと共に、助け合い、支え合い、つながる力でこの難局を乗り越えていけるよう、組合員の皆さまや多くの方と連携し取り組んでまいりたいと思います。

これからも組合員の立場に立って、地域での困りごとに寄り添いながら事業と活動をすすめる、誰もが安心してくらしを地域づくりに貢献してまいります。

**本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます。**



茨城県社会福祉協議会と「災害時における資機材の運搬に関する協定」締結



茨城 NPO センター・commons に緊急応援募金を贈呈